項目	旧問	新問	設問文	回答形式	選択肢	区分	備考
回答者属性	問１	問１	あなたの性別は。（あなた自身が自認する性についてお答えください。）	単数回答	1．女性 2．男性 3．その他（　　）	継続	
回答者属性	問２	問２	あなたの年齢は。	単数回答	1．20歳未満 2．20歳代 3．30歳代 4．40歳代 5．50歳代 6．60歳代 7．70歳代 8．80歳以上	変更	変更理由 高齢者の意識等を細かく把握できるように、年代区分を見直し。
回答者属性		問３	あなたは、どちらの中学校区にお住まいですか。	単数回答	1．佐野中学校区 2．新池中学校区 3．第三中学校区 4．日根野中学校区 5．長南中学校区 6．わからない（不明の方はお住まいの字名まで記入＿＿町）	新規	新規理由 中学校区単位で人権意識・被害経験等の地域差を把握し、地域ごとの人権啓発の重点化や施策立案に活用するため、基本属性として新設。
回答者属性	問３	問４	あなたは近所の人たちとの付き合いや人間関係に満足していますか。	単数回答	1．満足 2．やや満足 3．やや不満 4．不満	継続	
人権全般	問４	問５	人権＊1 に関して、次のことについてお答えください。 (1)あなたは「人権」に関心をもっていますか (2)泉佐野市は、人権が尊重された“まちづくり”をしていると思いますか (3)差別されている人は、まず、自分たちが世の中に受け入れられるよう努力することが必要だ (4)差別の原因には、差別される人の側に問題があることも多い (5)差別は法律で禁止する必要がある (6)人権問題とは、差別を受ける人の側の問題であって、自分には関係がない ＊1 「人権」とは、すべての人が生まれながらにもっている、人として幸せに生きていくために必要な、誰からも侵されることのない権利のことをいいます。	その他（マトリクス単数回答）	1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない 5 わからない	見直し	大阪府調査の設問項目 差別される側の責任論、法律による禁止の要否等の一部を踏まえ、項目(3)～(9)を追加し、人権に関する市民の基礎的な意識（自己責任論・権利意識等）をより多面的に把握できるよう再構成。 自己責任論が強い人の他の人権問題の関心度や偏見の有無などの分析にも活用。
人権全般	問５	問６	次にあげる人権問題の中で、あなたが特に関心をもっているものをお答えください。	複数回答	1．女性の人権問題 2．子どもの人権問題 3．高齢者の人権問題 4．障害者（児）の人権問題 5．部落差別（同和問題） 6．外国人の人権問題 7．エイズ患者・ＨＩＶ陽性者・ハンセン病回復者や難病患者等及びその家族の人権問題 8．こころの病(うつ病、依存症など)に関する人権問題 9．刑を終えて出所した人およびその家族の人権問題 10．犯罪被害者およびその家族の人権問題 11．ホームレス（野宿生活者）の人権問題 12．性的マイノリティの人権問題 13．働く人の人権問題（職場におけるハラスメントの問題や長時間労働など） 14．インターネットへの書き込みによる人権侵害問題 15．ヘイトスピーチ 16．アイヌ民族の人権問題 17．戦争による人権侵害 18．その他（　　）	継続	選択肢19は自由記述欄あり。 変更理由 「同和問題」を「部落差別（同和問題）」に変更（部落差別解消推進法の用語に統一）・「性同一性障害、性的志向・性自認」を「性的マイノリティ」に変更（当事者へのより配慮した一般的な呼称に統一）・新型コロナウイルス関連の選択肢は削除 ・選択肢の順序は大阪府調査及び国の人権啓発重点事項の順に整理し、他調査との比較可能性を確保
人権全般		問７	あなたは、最近５年間に人権上問題と思われる言動を受けたり、身近で見聞きしたりしたことがありますか。複数ある場合は、一番印象に残っているものについてお答えください。（いずれか１つに〇）	単数回答	1 ある 2 ない　→ 問８へ進んでください	新規	新規理由 大阪府の人権意識調査と同一の設問を採用し、市民が人権上の問題を受けた・見聞きした経験の有無を府平均と比較可能にするため新設。

項目	旧問	新問	設問文	回答形式	選択肢	区分	備考
人権全般			【問●で「1 ある」と回答した人に】 問●-1 それはどのような人権問題に関するものでしたか。（いずれか１つに○）	複数回答	1. 女性の人権問題 2. 子どもの人権問題 3. 高齢者の人権問題 4. 障害者（児）の人権問題 5. 部落差別（同和問題） 6. 外国人の人権問題 7. エイズ患者・ＨＩＶ感染者・ハンセン病回復者や難病患者等及びその家族の人権問題 8. こころの病(うつ病、依存症など)に関する人権問題 9. 刑を終えて出所した人およびその家族の人権問題 10. 犯罪被害者およびその家族の人権問題 11. ホームレス（野宿生活者）の人権問題 12. 性的指向（異性愛、同性愛、両性愛）の異なる人の人権問題 13. 性同一性障害（身体的性別と精神的性別が一致しない人）の人権問題 14. 働く人の人権問題（職場におけるハラスメントの問題や長時間労働など） 15. インターネットへの書き込みによる人権侵害問題 16. ヘイトスピーチ 17. アイヌ民族の人権問題 18. 新型コロナウイルス感染症感染者や回復者並びに医療従事者等やその家族	削除	大阪府との比較 削除理由 設問数の限りがあるため不採用 人権侵害の有無、対応の方法を優先
人権全般		問７-1	【問７で「1 ある」と回答した人に】 問７-１ それはどのような内容でしたか。（○はいくつでも）	複数回答	1 差別的な扱い（人種・信条・性別・社会的身分・出生地等により、職業・雇用や結婚等の社会生活の上で不平等又は不利益な扱いをされた） 2 学校、地域における嫌がらせやいじめ 3 差別的な言動、誹謗中傷、あらぬうわさ 4 育児や介護の放棄・放任 5 虐待 6 暴力行為、脅迫、強要 7 DV（配偶者やパートナー間における暴力（精神的・経済的・社会的・性的・子どもを巻き込むことも含む）） 8 職場におけるハラスメント（セクハラ・パワハラ等） 9 プライバシーの侵害 10 インターネット上の人権侵害 11 その他（　　） 12 答えたくない	新規	大阪府との比較 新規理由 大阪府調査の設問構成を踏まえ、人権上の問題の具体的な内容（差別的取扱い、いじめ、暴力等）を把握するため新設。
人権全般		問７-2	問７-2 それはあなた自身に対するものでしたか。（いずれか１つに○）	単数回答	1 はい 2 いいえ	新規	大阪府との比較 新規理由 大阪府調査の設問構成を踏まえ、経験した人権上の問題がご本人自身に対するものか、身近な人・第三者に対するものかを区別して把握し、被害の実態把握の精度を高めるため新設。
人権全般		問７-3	問７-3 どう対応しましたか。（いずれか1つに○）	単数回答	1 抗議、反論した 2 相談した（どこに、誰に： ） 3 訴えた（どこに：　　） 4 我慢した 5 その他（　　）	新規	大阪府との比較 新規理由 大阪府調査の設問構成を踏まえ、人権上の問題を受けた際の対応行動（抗議・相談・我慢等）を把握し、相談窓口の周知や利用促進など今後の施策検討の基礎資料とするため新設。
人権全般			問●-5a 最終的に解決しましたか。（いずれか1つに○）	単数回答	1 解決した 2 解決しなかった 3 その他（　　）	削除	大阪府との比較 削除理由 設問数の限りがあるため不採用 人権侵害の有無、対応の方法を優先
人権全般			【問●-3で「2 いいえ」と回答した人に（他者に対する事象）】 問●-4b どう対応しましたか。（いずれか1つに○）	単数回答	1 いけないことだと指摘した 2 いけないことだと分かってもらおうとした 3 相談（通報）した（どこに・誰に： ） 4 同調した 5 話をそらした 6 何もしなかった	削除	大阪府との比較 削除理由 設問数の限りがあるため不採用 人権侵害の有無、対応の方法を優先

項目	旧問	新問	設問文	回答形式	選択肢	区分	備考
人権全般			問●-5b そのような問題（事案）は、どのように対応したらよいと考えますか。（○はいくつでも）	複数回答	1 さまざまな人権問題をめぐる誤解や偏見、差別をなくし、一人ひとりの人権意識を高めるために、行政が正しい知識と理解を深める人権啓発に努める 2 人権侵害を受けた当事者が救済されるよう専門の相談機関・相談窓口を拡充する 3 人権侵害を受けた当事者自らが解決策を講じる 4 発達段階に応じた学校における人権教育や、地域や職場における人権研修を充実する 5 特に何もしなくてよい 6 その他（　　）	削除	大阪府との比較 削除理由 設問数の限りがあるため不採用 人権侵害の有無、対応の方法を優先
人権全般	問６		あなたが、結婚相手など、パートナーを決めるとしたら、その人について重視することはどんなことだと思いますか。	複数回答	1. 人柄や性格 2. 趣味や価値観 3. 仕事に対する理解と協力 4. 家事や育児に対する理解と協力 5. 経済力 6. 学歴 7. 職業 8. 家族構成 9. 家柄 10. 離婚歴 11. 本籍・出生地 12. 国籍、民族 13. 相手やその家族が障害者かどうか 14. 相手やその家族の宗教 15. ひとり親家庭かどうか 16. 同和地区の出身であると言われていないかどうか 17. 相手やその家族が原爆の被爆者かどうか 18. 相手やその家族がアイヌ民族かどうか 19. その他（　　）	削除	選択肢19は自由記述欄あり。 削除理由 パートナーを決める際に重視する事項（国籍・同和地区出身の有無等）を尋ねる設問だが、同和問題に関する意識は問19（子どもの結婚相手が同和地区出身と分かった場合の対応）でより直接的に把握可能。
女性の人権	問７	問８	仕事と家庭に関する男女の役割分担について、あなたのお考えに近いものはどれですか。	単数回答	1. 男性は働き、女性が家事・育児をする方が良い 2. 男性、女性ともに働くが、家事・育児は女性がする方が良い 3. 男性、女性ともに働き、家事・育児も分担する方が良い 4. 女性が働き、男性が家事・育児をする方が良い 5. 男性、女性で役割を決めずに、その状況に応じて分担する方が良い 6. 保育所や子育てサポーター、介護サービス等を利用し、男女が協力する方が良い 7. わからない	継続	
女性の人権	問８	問９	あなたは、男女の地位は平等になっていると思いますか。次のすべての項目についてお答えください。 (1)家庭生活（2)職場（3)地域活動（4)学校教育（5)政治の場（6)法律や制度（7)しきたりや慣習（8)社会全体	その他（マトリクス単数回答）	1 男性が優遇されている 2 どちらかといえば男性が優遇されている 3 平等である 4 どちらかといえば女性が優遇されている 5 女性が優遇されている 6 わからない	継続	各項目について「1つずつ」回答。

項目	旧問	新問	設問文	回答形式	選択肢	区分	備考
女性の人権	問９	問10	あなたは、男女間で、どのような人権問題が起きていると思いますか。	複数回答	1. 「男は仕事、女は家事・育児」など、男女の固定的な役割分担意識がある 2. 職場において、採用あるいは昇進などで男女のあつかいに違いがある 3. 地域において、女性の伝統行事への参加を制限する慣習やしきたりが残っている 4. 家事・育児や介護などを男女が共同して行う社会の仕組みが整えられていない ~~5. 商品の広告などで、内容に関係なく女性の水着姿・裸体などを使用している~~ 6. 議員や会社役員、管理職などに女性が十分に参画していない 7. 夫や恋人などから暴力・暴言、危害の恐怖を感じる脅迫や行動制限をうける（ドメスティック・バイオレンス＊2） 8. 職場においてセクシュアル・ハラスメント＊3やマタニティ・ハラスメント＊4がある 9. 女性への性暴力が発生している 10. 妊娠や出産など母性健康管理について、十分に保障されていない 11. 特定の人にしつこくつきまとわれる（ストーカー）行為が発生している 12. 売春、買春、援助交際が行われている 13. 困難な問題を抱える女性への支援が十分に整っていない 14. その他（　　）	見直し	選択肢13は自由記述欄あり。＊2～＊4の用語解説あり。 変更理由 令和６年施行の「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」の趣旨を踏まえ、多様な困難を抱える女性への支援体制の不足を、男女間の人権問題の選択肢として独立して追加し、法制度の変化を調査に反映。 選択肢の数が多いため、前回調査で割合が少ないものを削除。
子どもの人権	問10	問11	あなたは、子どもの人権は尊重されていると思いますか。	単数回答	1. 尊重されている 2. ある程度尊重されている 3. あまり尊重されていない 4. 尊重されていない 5. わからない	継続	
子どもの人権	問11		あなたは、近所や身近なところにいる子どもが、親（保護者）や同居人から虐待を受けていることを知ったらどうしますか。	複数回答	1. 子どもを虐待している保護者・同居人と直接話をする 2. その子どもの祖父母や親族に連絡する 3. 子どもの様子を見る 4. 近所の人に相談する 5. 市役所や児童相談所などの行政機関に連絡する 6. 警察に通報する 7. 自治会長、民生委員・児童委員などに連絡する 8. 保育所・幼稚園・学校などに連絡する 9. 児童相談所全国共通ダイヤル「１８９」に連絡する 10. その他（　　） 11. 何もしない	削除	選択肢10は自由記述欄あり。 削除理由 調査票全体の設問数を精査する中で、虐待を知った場合の個別の対応行動を尋ねる設問については整理し、いじめ、虐待、ヤングケアラー、インターネット・SNS上の問題など、子どもを取り巻く人権課題を幅広く把握する設問を優先することとしたため削除。
子どもの人権	問12		平成12（2000）年11月「児童虐待の防止等に関する法律（児童虐待防止法）」が施行され、児童虐待を発見したときに通告することを義務づけていますが、あなたは、そのことを知っていますか。	単数回答	1. よく知っている 2. ある程度知っている 3. 法律の名称を知っている 4. 知らない	削除	削除理由 児童虐待防止法は施行から20年以上が経過し制度として定着していると考えられる一方、より新しい子どもの権利に関する法制度の周知状況を把握することの優先度が高いため削除。子どもの人権に関する認知度は問31（旧問46、人権問題への理解を深める方法）等の枠組みで別途把握を検討。
子どもの人権	問13	問12	あなたは、子どもについて、どのような人権問題が起きていると思いますか。	複数回答	1. 「仲間はずれ」や「無視」、身体への暴力や相手がいやがることを言ったり、したり、させたりするなどのいじめを行う 2. 親（保護者）が子どもに暴力をふるったり、育児を放棄したり、心理的な虐待をする 3. 学校や就職の選択などで、子どもの意見を聞かず、大人の意見を押しつける 4. 親（保護者）がしつけのために、子どもに体罰をする 5. 教師が指導のために、児童、生徒に体罰をする 6. 児童福祉施設などにおいて子どもの権利に配慮した処遇が十分でない ~~7. 買春、援助交際が行われている~~ ~~8. 親（保護者）が子どもの部屋に勝手に入ったり、メールを見たりする~~ 9. 暴力や性など子どもにとって有害な情報がたくさんある 10. インターネットやスマートフォン、SNSなどを利用したいじめや嫌がらせが行われている ~~11. 登下校時の安全が十分確保されていない~~ 12. ひとり親家庭などで、子どもの貧困がある 13. 貧困やヤングケアラーなどの理由で、教育を受ける機会が十分に保障されていない 14. その他（　　）	見直し	選択肢14は自由記述欄あり。 変更理由 他市の調査項目を参考に、こどもをめぐる人権問題（いじめ、体罰、ヤングケアラー等）の選択肢を追加・再構成し、近年の社会的課題をより的確に反映。 選択肢の数が多いため、前回調査で割合が少ないものを削除。

項目	旧問	新問	設問文	回答形式	選択肢	区分	備考
高齢者の人権	問14	問13	あなたは、高齢者の人権は尊重されていると思いますか。	単数回答	1. 尊重されている 2. ある程度尊重されている 3. あまり尊重されていない 4. 尊重されていない 5. わからない	継続	
高齢者の人権	問15	問14	あなたは、高齢者について、どのような人権問題が起きていると思いますか。	複数回答	1. 仕事やボランティアなどを通して高齢者が能力を発揮する機会が少ない 2. 悪徳商法やオレオレ詐欺などの特殊詐欺により、財産を搾取される 3. 賃貸住宅への入居を拒まれるなど、住居を確保することが難しい 4. 病院や施設、家庭等において拘束や虐待などがある 5. 特別養護老人ホームや在宅介護などの介護や福祉サービスが十分ではない ~~6. 高齢者を子どもあつかいや邪魔者あつかいし、意見や行動を十分に尊重しない~~ 7. 日常生活に必要な情報が、高齢者に分かりやすく伝えられていない 8. 判断能力が十分ではない高齢者に、財産管理など経済生活をめぐる権利侵害がある ~~9. スポーツや文化活動などへの参加に配慮がなされていない~~ 10. 道路や駅などのバリアフリー化＊5が進んでいないため外出しづらい 11. 様々な施設や製品が、高齢者が利用しやすいようにつくられていない 12. 近隣や地域の人とのふれあいや理解を深める機会が少なく、孤立している 13. その他（　　） 14. 特に問題のあるものはない 15. わからない	見直し	選択肢13は自由記述欄あり。＊5用語解説あり。 変更理由 他市の調査項目を参考に、特殊詐欺被害や身体拘束・虐待など、高齢者を取り巻く近年の人権課題を反映した選択肢に再構成。 選択肢の数が多いため、前回調査で割合が少ないものを削除。
障害者の人権	問16	問15	あなたは、障害者（児）の人権は尊重されていると思いますか。	単数回答	1. 尊重されている 2. ある程度尊重されている 3. あまり尊重されていない 4. 尊重されていない 5. わからない	継続	
障害者の人権	問17		あなたは、平成28（2016）年4月に「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）」が施行されていることを知っていますか。	単数回答	1. よく知っている 2. ある程度知っている 3. 法律の名称を知っている 4. 知らない	削除	削除理由 障害者差別解消法の認知度は、市が別途実施する障害福祉分野の調査（障がい者（児）実態調査等）で把握可能であり、本調査で重複して尋ねる必要性が低いため削除。
障害者の人権	問18	問16	あなたは、障害者（児）について、どのような人権問題が起きていると思いますか。	複数回答	1. 障害者（児）の人権に関する人々の認識や理解が十分ではない 2. 道路や駅などのバリアフリー化が進んでいないため外出しづらい 3. スポーツ活動や文化活動などへの参加に配慮がなされていない 4. 仕事に就く機会が少ない、また障害者（児）が働くための職場の環境整備が十分ではない 5. 地域での福祉サービスが十分ではない 6. 学校等の受入体制が十分ではない ~~7. 障害があることを理由に、乗り物への乗車や店・施設の利用を断られる~~ ~~8. 障害があることを理由に、賃貸住宅などへの入居を拒まれる~~ ~~9. 障害があることを理由に、資格取得などに制限がある~~ 10. 障害者（児）を避ける、あるいは傷つける言葉や障害をたとえた表現を使う 11. 本人やその家族に対する結婚差別がある 12. 精神科の病院やクリニック、施設に対する偏見がある ~~13. 事件報道において因果関係が明確でないにもかかわらず、精神科への受診歴や疾患名が公表される~~ 14. 病院や施設、家庭などにおいて、障害者（児）に対する不当な扱いや虐待がある ~~15. 判断能力が十分ではない障害者（児）に対する詐欺などの犯罪がある~~	見直し	選択肢18は自由記述欄あり。 変更理由 大阪府調査の選択肢構成を参考に、合理的配慮の提供状況やバリアフリー等、現行の障害者施策の論点に沿った内容に再構成。 選択肢の数が多いため、前回調査で割合が少ないものを削除。
同和問題	問19	問17	あなたは、同和地区＊6 があることを知っていますか。 ＊6 同和地区：国では同和問題の解決に向けて...（中略）...指定されていた対象地域を示しています。	単数回答	1. 知っている 2. 知らない 3. わからない	継続	

項目	旧問	新問	設問文	回答形式	選択肢	区分	備考
同和問題	問20	問18	同和地区があることを知っている場合は、どのようにして知りましたか。	複数回答	1．家族 2．親せきの人 3．近所の人 4．友人・知人 5．学校の先生や授業 6．職場の人 7．府や市の広報誌など 8．講演会・研修会 9．テレビ・ラジオ・新聞・本など 10．インターネット、SNSなど 11．近くに同和地区があった 12．自分の身近で同和問題に関する差別があった 13．覚えていない 14．その他（　　）	継続	選択肢14は自由記述欄あり。問19で1と回答した人のみ回答。
同和問題	問21		同和地区や同和地区の人への差別意識について、いまでも残っていると思いますか。	単数回答	1．差別意識は強くなっている 2．差別意識は変わっていない 3．差別意識は弱まっている 4．差別意識はない	削除	削除理由 同和問題に関する意識を把握する設問全体を精査し、差別意識の現状に対する認識を尋ねる設問から、結婚という具体的な場面を想定した問19（子どもの結婚相手が同和地区出身の場合の対応）の方が、より実態に即した差別意識の把握が可能なため削除。
同和問題	問22		あなたやあなたの子どもが結婚する場合、結婚相手の身元調査＊7 をする必要があると思いますか。 ＊7 身元調査：結婚や就職などの際に...（中略）...思想信条などを調べること。	単数回答	1．必要である 2．必要ではない 3．わからない	削除	削除理由 身元調査の必要性を問う設問は、結婚という具体的場面での意識を問う問19と趣旨が重なり、問19の方がより直接的に差別意識の実態を把握できるため削除。
同和問題	問23	問19	仮に、あなたに子どもがおり、あなたの子どもが結婚しようとする相手が、同和地区出身であるとわかったとき、あなたはどうしますか。	単数回答	1．当然、子どもの意思を尊重する 2．反対だが、子どもの意思であれば、仕方がない 3．家族や親せきに、反対意見があれば、結婚に反対する 4．絶対に、結婚には反対する 5．わからない	継続	
品質確認	問24	問20	あなたが住居を選ぶ際（購入、賃貸契約等）、価格や立地条件などが条件にあっていても 次のような条件の物件の場合、避けることがあると思いますか。 (1)同和地区の地域内にある (2)小学校区が同和地区と同じ区域になる (3)近隣に低所得者・生活が困難な人が多く住んでいる (4)近隣に外国籍の住民が多く住んでいる (5)近くに精神科病院や障害者施設がある	その他（マトリクス単数回答）	1．避けると思う 2．どちらかといえば避けると思う 3．どちらかといえば避けないと思う 4．まったく気にしない 5．わからない	継続	
品質確認	問25		問24のような場合に、住居の購入や入居を避ける人がいるのはなぜだと思いますか。あなたのお考えに近いものを選んでください。	複数回答	1．売却の際に不利になると思うから 2．生活環境や文化の違い、言葉の問題などでトラブルが多いと思うから 3．治安の問題などで不安があると思うから 4．学力の問題などで、子どもの教育上、問題があると思うから 5．自分もその地域の住人と同じだと思われるのがいやだから 6．その他（　） 7．わからない	削除	削除理由 住居選択に関する意識については、問20で具体的な条件を示して住居の購入や入居を避けることがあると思うかを把握することを優先し、その理由までを尋ねる本設問については、調査票全体の設問数を精査する中で整理したため削除。
品質確認	問26		あなたは、不動産取引の際に、問２５のような理由で避けることをどう思いますか。	単数回答	1．差別につながると思う 2．差別とは無関係だと思う 3．判断できない（一概にはいえない） 4．わからない	削除	削除理由 前問（住居選択時の回避）を前提とした設問であり、当該設問の削除に伴い設問として成立しないため削除。
同和問題	問27	問21	同和問題を解決するために、次にあげる施策や対応は、どの程度効果的だと思いますか。次のすべての項目についてお答えください。（それぞれに○は１つずつ） (1) 差別を法律で禁止する (2) 戸籍制度を見直す (3) 同和地区住民の自立を支援する取り組みを一般の対策ですすめる (4) 学校教育・社会教育や企業内研修を通じて、広く人権を大切にする教育・啓発活動を行う (5) 同和問題に悩んでいる人たちが、差別の現実や不当性をもっと強く社会に訴える (6) 行政だけでなく、民間の各種団体も課題解決に取り組む (7) 同和地区と周辺地域の人々が交流を深め、協働して「まちづくり」を進める (8) 同和問題や差別があることを口に出さないで、そっとしておく（自然に差別はなくなる） (9) 同和地区の人々がかたまって住まないで、分散して住むようにする	その他（マトリクス単数回答）	1．非常に効果的 2．やや効果的 3．あまり効果的ではない 4．効果的ではない 5．わからない	継続	各項目について「１つずつ」回答。

項目	旧問	新問	設問文	回答形式	選択肢	区分	備考
同和問題	問28		あなたは、平成28（2016）年12月に「部落差別の解消の推進に関する法律（部落差別解消推進法）」が施行されていることを知っていますか。	単数回答	1. よく知っている 2. ある程度知っている 3. 法律の名称を知っている 4. 知らない	削除	削除理由 問29に移動
アイヌの人々の人権	問29		あなたは、アイヌの人々に関して、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。	複数回答	1. 職場、学校等で嫌がらせやいじめを受けること 2. 結婚問題で周囲の反対を受けていること 3. 就職・職場で不利な扱いを受けること 4. 差別的な言動をされること 5. 独自の文化や伝統の保存、伝承が十分図られていないこと 6. じろじろ見られたり、避けられたりすること 7. その他（　　） 8. 起きているとは思わない 9. わからない	削除	選択肢7は自由記述欄あり。 削除理由 前回調査では、令和元年にアイヌ施策推進法が施行されたことなどを踏まえ、独立した設問を設けていた。今回は、調査票全体の設問数を精査する中で、人権課題としての把握は継続しつつ、問28で横断的に把握する形に整理したため。
アイヌの人々の人権	問30		あなたは、令和元（2019）年5月に「アイヌの人々の誇りが尊重される社会を実現するための施策の推進に関する法律（アイヌ施策推進法）」が施行されていることを知っていますか。	単数回答	1. よく知っている 2. ある程度知っている 3. 法律の名称を知っている 4. 知らない	削除	削除理由 施行（令和元年）から一定期間が経過していること、上記と同様。
外国人の人権	問31	問22	あなたは、外国人の人権は尊重されていると思いますか。	単数回答	1. 尊重されている 2. ある程度尊重されている 3. あまり尊重されていない 4. 尊重されていない 5. わからない	継続	
外国人の人権	問32	問23	あなたは、「ヘイトスピーチ」＊8 という行為があることを知っていますか。 ＊8 ヘイトスピーチ：特定の民族や国籍の人々などを排斥する差別的言動を公然と行うことや、特定の属性を有する人々をおとしめたり、差別や暴力行為を煽（あお）ったりする言動のこと。	単数回答	1. 知っている 2. 知らない	継続	＊8の用語解説あり。
外国人の人権	問33	問24	あなたは、外国人などに対しヘイトスピーチを行うことについてどう思いますか。	単数回答	1. 別に問題はないと思う 2. 共感する部分がある 3. よくないと思う 4. 法律で禁止すべきだと思う 5. その他（　　） 6. わからない	継続	選択肢5は自由記述欄あり。
外国人の人権	問34	問25	あなたは、外国人について、どのような人権問題が起きていると思いますか。	複数回答	1. 外国人の生活習慣や宗教・文化への理解や認識が十分ではない 2. 外国人への偏見(へんけん)などがあり、住宅を容易に借りることができないこともある 3. 就職や仕事の内容、待遇(たいぐう)などで、不利な条件におかれている 4. 日常生活において、外国語による情報が少ないために、十分なサービスを受けることができない 5. 選挙権がないなど権利が制限されている ~~6. 入店を断られる店や施設がある~~ ~~7. 結婚問題で周囲から反対を受ける~~ 8. 外国人のための日本語や日本文化に関する教育の機会が十分ではない 9. 特定の人種や民族の人々を排斥する不当な差別的言動（ヘイトスピーチ）がある 10. 外国人の意見が行政の施策に十分反映されていない 11. その他（　　） 12. 特に問題のあるものはない 13. わからない	見直し	選択肢11は自由記述欄あり。 変更理由 大阪府調査の選択肢構成を参考に、就労・生活情報・選挙権等、外国人住民が直面する具体的な人権課題に即した内容に再構成。 選択肢の数が多いため、前回調査で割合が少ないものを削除。
外国人の人権	問35		あなたは、平成28（2016）年6月に「本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取り組みの推進に関する法律（ヘイトスピーチ解消法）」が施行されたことを知っていますか。	単数回答	1. よく知っている 2. ある程度知っている 3. 法律の名称を知っている 4. 知らない	削除	削除理由 施行（平成28年）から一定期間が経過していること、また法律の内容・趣旨に関する市民の理解は問23（ヘイトスピーチという行為の認知）・問24（ヘイトスピーチに対する意識）で実質的に把握可能なため削除。
HIV/ハンセン病	問36		あなたは、ＨＩＶ＊9 感染者、ハンセン病＊10 回復者及びその家族の人権は尊重されていると思いますか。 ＊9 HIV：ヒト免疫不全ウイルス。エイズの原因となるウイルス。 ＊10 ハンセン病：...（中略）...患者は差別の対象になりやすかった。	単数回答	1. 尊重されている 2. ある程度尊重されている 3. あまり尊重されていない 4. 尊重されていない 5. わからない	削除	＊9、＊10の用語解説あり。 削除理由 問28に追加

項目	旧問	新問	設問文	回答形式	選択肢	区分	備考
HIV/ハンセン病	問37		ＨＩＶ感染者、ハンセン病回復者及びその家族について、どのような人権問題が起きていると思いますか。	複数回答	1. 病気についての理解や認識が十分ではない 2. 差別的な言動を受ける 3. 医療施設や療養環境が十分ではない 4. 患者や回復者の社会復帰が困難である 5. 学校や職場で不利な扱いを受けたり、退職や退学に追い込まれる 6. 本人や家族が世間から好奇または偏見の目で見られる 7. 結婚や就職で差別がある 8. 賃貸住宅等への入居を断られたり、制限される 9. その他（　　） 10. 特に問題のあるものはない 11. わからない	削除	選択肢9は自由記述欄あり。 削除理由 問28に追加
新型コロナ	問38		新型コロナウイルス感染症等に関することで、あなたが人権上特に問題があると思うのはどのようなことですか。	複数回答	1. 患者や感染者及びその家族のプライバシーが守られないこと 2. 就職・職場・学校等において不利な扱いを受けること 3. 病院での治療や入院を断られること 4. 結婚を周囲から反対されること 5. 無断で検査をされること 6. 患者や感染者、その家族等が差別的な発言や行為を受けること 7. 医療従事者やその家族が差別的な発言や行為を受けること 8. 患者や感染者、家族等のための相談・支援体制が十分でないこと 9. 新型コロナウイルス感染症等に関する正しい知識について義務教育などで十分に扱われていないこと 10. マスメディアやＳＮＳで、興味本位や不確かな情報を拡散されること 11. その他（　　） 12. 特に問題はない 13. わからない	削除	選択肢11は自由記述欄あり。 削除理由 感染症法上の位置づけの変化（に伴い社会的関心・実態としての人権問題が縮小しており、現時点での設問としての優先度が低いため削除。
情報化社会	問39	問26	あなたは、自分や家族の個人情報が保護され、適切に取り扱われていると思いますか。	単数回答	1. そう思う 2. どちらからといえばそう思う 3. どちらかといえばそう思わない 4. そう思わない 5. わからない	継続	
情報化社会	問40		あなたは、泉佐野市に戸籍謄本や住民票にかかわって「本人通知制度」＊11 があることを知っていますか。 ＊11 本人通知制度：...（中略）...交付したことをお知らせする制度です。	単数回答	1. 登録している 2. 登録はしていないが、制度は知っている 3. 聞いたことがある 4. 知らない	継続	＊11の用語解説あり。 削除理由 設問自体は継続するが、選択肢のうち法律・制度の「認知度」に関する部分は、他の認知度設問（問29等）の構成と揃える形に整理。
情報化社会	問41	問27	パソコン・モバイル端末や携帯電話・スマートフォンなどを利用したインターネット上のサイト＊12 やＳＮＳ＊13 などでは、どのような人権問題が起きていると思いますか。 ＊12 インターネット上のサイト：...（中略）...仕組み。 ＊13 SNS：...（中略）...サービス。	複数回答	1. 他人を誹謗中傷（ひぼうちゅうしょう）する表現や差別を助長する表現を用いた情報を掲載する 2. 犯罪を誘発する場となっている 3. 事件の当事者や捜査の対象となっている未成年者や家族の実名や顔写真等を掲載する 4. 子どもたちの間で、インターネットを利用した「いじめ問題」が発生している 5. わいせつ画像（ネットポルノ）や残虐な画像など、有害な情報を掲載する 6. 同和問題に関する差別的な書き込みや情報がインターネット上に掲載・拡散されている 7. 個人情報の不正な調査や取扱い、流出等が発生している 8. 個人情報の流出により知らない企業や団体からダイレクトメールが届く 9. インターネットが悪質商法の取引の場となっている 10. フェイクニュース（真実ではない情報）や不正確な情報が拡散される 11. インターネット上で人権を侵害する情報が掲載された場合でも、その情報の削除や訂正に時間がかかり削除されないこと 12. SNSや検索サイトなどで、自分の好みや関心に合う情報ばかりが表示されることで、特定の人や集団に対する偏見や差別を助長するおそれがあること 13. その他（　　）	見直し	選択肢12は自由記述欄あり。＊12、＊13の用語解説あり。 変更理由 大阪府調査の選択肢構成を参考に、誹謗中傷・個人情報の不正取得・なりすまし等、SNS利用の広がりに伴う近年の人権課題を反映した内容に再構成。

項目	旧問	新問	設問文	回答形式	選択肢	区分	備考
その他	問42	問28	次にあげる様々な人権問題について、あなたのお考えをお聞かせください。（それぞれに○は１つずつ） (1)HIV陽性者・ハンセン病回復者と一緒に食事や入浴をすることを避けることは問題である (2)こころの病（うつ病、依存症など）があることを理由に、偏見や差別を受けることは問題である (3) 刑を終えて出所した人に対して、他の人と変わりなく接することができないのは問題である (4) 犯罪被害者の氏名などを関係者の了解なしに報道することは問題である (5) ホームレス（野宿生活者）が生活している場所は避ける (6) 同性愛者や性同一性障害のある人に対して、他の人と変わりなく接することができないのは問題である (7) 非正規雇用などの不安定就労や長時間労働などは問題である (8) アイヌ民族は、今も就職や結婚などで差別を受けている (9) 戦争は最大の人権侵害である	その他（マトリクス単数回答）	1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらかといえばそう思わない 4. そうは思わない	見直し	各項目について「1つずつ」回答。 変更理由 旧問36・旧問37を削除・統合したことに伴い、HIV陽性者・ハンセン病回復者に関する項目を大阪府調査を参考に新たに追加し、様々な人権課題を横断的に問うマトリクス設問として再構成。
市の人権施策	問43	問29	あなたは、次の人権に関する宣言、法律や条例などについてどの程度知っていますか。すべての項目についてお答えください。（それぞれに○は１つずつ） ~~(1) 世界人権宣言~~ ~~(2) 内閣同和対策審議会答申~~ (1) 泉佐野市人権擁護都市宣言 (2) 大阪府部落差別事象に係る調査等の規制等に関する条例 (3) 児童の権利に関する条約 (4) 泉佐野市差別撤廃条例 (5) 泉佐野市個人情報保護条例 (6) ストーカー行為等の規制等に関する法律 (7) ＤＶ防止法 (8) 個人情報保護法 (9) 高齢者虐待防止法 (10)本人通知制度 (11) 障害者虐待防止法 ~~(13) 大阪府性的指向及び性自認の多様性に関する府民の理解の増進に関する条例・大阪府パートナーシップ宣誓証明制度~~ (12)部落差別の解消の推進に関する法律 (13)泉佐野市犯罪被害者等支援条例 (14)泉佐野市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度 (15)こども基本法 (16)泉佐野市こども基本条例 (17)困難な問題を抱える女性への支援に関する法律 (18)情報流通プラットフォーム対処法	その他（マトリクス単数回答）	1. よく知っている 2. ある程度知っている 3. 名称は聞いたことがある 4. 知らない	見直し	各項目について「1つずつ」回答。 変更理由 国の法律・宣言に関する個別の認知度設問（旧問35、旧問40等）を削除・統合したことに伴い、本設問は泉佐野市が主体となって定める条例・宣言等の認知度を中心に問う構成に変更し、市の人権施策の周知状況をより直接的に把握できるよう整理。
市の人権施策	問44	問30	泉佐野市では、市民の皆さんに人権問題への関心をもっていただくために、取り組んでいる啓発活動があります。下記の各活動について、どの程度知っていますか。（それぞれに○は１つずつ） (1) 人権講演会「学習会と総会」：エブノ泉の森ホール(毎年6月開催) (2) 「人権のつどい」「人権作品展」：エブノ泉の森ホール(毎年12月開催) (3) Izumisanoじんけん・わくわくスタジアム（人権研究集会）：エブノ泉の森ホール(毎年3月開催)人権 (4) 「人権のひろば」：「広報いずみさの」に毎月掲載 (5) 人権対策本部：人権問題町別懇談会・街頭啓発など (6) 市の相談事業：人権推進課で実施 (7) いずみさの女性センター：講座事業・相談事業 (8) 市民交流センター：講座事業・相談事業 (9)人権を守る市民の会：各地区委員会活動など (10) 啓発冊子「人として生きる」：毎年発行	その他（マトリクス単数回答）	1. 知っている 2. 参加したことがある（利用したこと、見たことがある） 3. 知らない	見直し	各項目について「1つずつ」回答。 変更理由 各事業の名称・開催時期を市民に分かりやすい記載に修正。

項目	旧問	新問	設問文	回答形式	選択肢	区分	備考
市の人権施策	問45		あなたは、人権が尊重される社会を実現するために、どのような人権教育や啓発の施策の推進が必要だと思いますか。	複数回答（３つまで）	1．学校・家庭等における人権教育を充実させる 2．公共施設等で行う人権教育・啓発を充実させる 3．企業、事業所における人権尊重に向けた取り組みを支援する 4．行政が住民の人権意識を高めるための啓発活動を推進する 5．行政が人権尊重の視点に立って様々な施策を行う 6．教員や行政職員等の人権意識を高める 7．住民や各種団体による人権尊重に向けた取り組みを支援する 8．人権侵害を受けた人に対する相談窓口の広報・周知をはかる 9．あらゆる人権に関する情報収集や提供を充実させる 10．その他（　　） 11．特にない 12．わからない	削除	選択肢10は自由記述欄あり 削除理由 「人権教育・啓発施策の推進」を問う本設問と、旧問46「人権問題への理解を深める方法」は趣旨が重複する。旧問46の方が啓発手法（講演会、体験活動、メディア活用等）をより具体的に尋ねる構成となっており、政策検討への活用度が高いため、本設問は削除し旧問46に一本化。
市の人権施策	問46	問31	あなたは、人権問題によりよい理解を深めるためには、どうすれば良いと思いますか。	複数回答（３つまで）	1．市で行われる講演会、人権研究集会、「広報いずみさの」や市ホームページを充実する 2．体験活動を取り入れた人権教育を推進する 3．職場（企業・事業所・公的機関・各種団体等）での研修会、講演会、社内報等を充実する 4．テレビ、ラジオ、インターネット、新聞広告で啓発を推進する 5．難しそうなテーマは参加しにくいので、親しみやすく、わかりやすいものにする 6．映画会、コンサート等、若年層も参加しやすいように工夫をする 7．フィールドワークや当事者の話を聞く機会を多くする 8．市民交流センターが実施する地域交流事業などを推進する 9．いずみさの女性センターの市民グループが開催するイベントに参加し、人権意識と交流を深める 10．同和問題はもとより、様々な人権をテーマにした学習機会を多くする 11．形式にこだわらず、マンネリ化しないように内容を充実させる 12．講演会や研修会は差別の現状を知る、人権意識の高揚につながる機会なので回数を増やす 13．その他（　　） 14．わからない	継続	選択肢13は自由記述欄あり。
自由記述	自由記述	自由記述	最後に関心のある人権問題についてのご意見・ご要望がありましたらご自由にお書きください。	自由記述	~~【女性の人権について】~~ ~~【子どもの人権について】~~ ~~【高齢者の人権について】~~ ~~【障害者（児）の人権について】~~ ~~【同和問題について】~~ ~~【外国人の人権について】~~ ~~【ＨＩＶ感染者、ハンセン病回復者及びその家族の人権について】~~ ~~【新型コロナウイルス感染症等に関する人権問題について】~~ ~~【情報化社会、インターネット・ＳＮＳにかかわる人権問題について】~~ ~~【その他の様々な人権問題や市の人権に関する施策などについて】~~	見直し	変更理由 従来はテーマ別（女性、子ども、高齢者等）に自由記述欄を分けていたが、記載負担の軽減と自由な意見表明を促す観点から、テーマを分けない単独の自由記述欄に統合。